東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー
テーマ

奉仕を通じて
平和を

Vol.46　第2264回例会　2013.5.30

今年度会長テーマ　和で輪を広げ、前に進もう

■司会：
野澤例会運営
副委員長

■点鐘：中丸会長

■合唱：ロータリーソング
「四つのテスト」

◆ソングリーダー：
荻野会員

■会長報告　中丸会長

皆様こんにちは。本日は村越会員の卓話の日です。卓話を楽しみにしておりますので村越会員宜しくお願い致します。先週は東京青梅ＲＣの創立50周年記念式典が立川パレスホテルで開催され、多くの会員の皆様に参加頂き有難うございました。他のクラブと比較するわけではありませんが、さすが伝統ある東京青梅ＲＣらしく会員が協力し合い、最近では一番素晴らしい式典だと感じました。

まだ先の話になりますが、我がクラブも3年後には創立50周年を迎えます。会員がお互い協力し東京青梅ＲＣに負けないような記念式典を開催するよう努力致しましょう。

■幹事報告　赤木幹事

■青少年交換委員会：
2012～13年度青少年交換来日学生帰国前報告会と来日学生・派遣予定学生合同歓送会の案内について
6月9日(日)　14:00～
於　国立オリンピック記念青少年総合センター

■国際ロータリー日本事務局：
・事務局移転の案内の受理
2013年5月27日(月)より
新住所：港区三田1-4-28三田国際ビル24F
※「奉仕質」名称変更→「クラブ・地区支援室」
その他詳細は週報にて

・6月のロータリーレート：1ドル＝100円

■オン・ツー・リスボン委員会：
オン・ツー・リスボンに関する案内と「石川ナイト」について
・出発日：6/22(土)　10:50 成田発
・帰国日：6/29(土)　9:05 成田着
・石川ナイト：約120名登録、ヨーロピアンスタイルにて実施
※詳細についてはＪＴＢ「旅のしおり」ご参照ください。

■東京青梅ロータリークラブ：
・50周年創立記念式典のお礼状受理

・6/4(火)13～14年度第1回分区連絡会送迎バスについて
青梅駅16:00発～かんぽの宿

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／石山　敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500　FAX　042-395-1166

■ガバナー事務所：
・2013～14年度公式訪問等日程と次々年度主体会合の日程
　・Ｇ公式訪問：9月19日（木）
　・Ｇ公式訪問に伴うＧ補佐訪問：9月12日（木）予定
　・地区大会：2014年2月18日（火）～19日（水）
　　於　京王プラザホテル（東京新宿ＲＣ）
　・多摩分区ＩＭ：2013年10月16日（水）
　　於　フォレスト・イン昭和館（東京福生中央ＲＣ）
　・ＰＥＴＳ：2014年3月18日（火）
　　於　ホテルメトロポリタン
　・地区協議会：2014年4月15日（火）
　　於　ロイヤルパークホテル（東京ベイＲＣ）
・在京・地区新世代包括成果発表会開催の報告の受理
　2013年5月12日開催
　①在京・地区新世代包括成果発表レポート
　②意見交換会議事録

■米山奨学委員会：
　ロータリー米山奨学生学友会（東京）2012年度総会の案内の受理
　2013年7月6日（土）　15:45～
　於　消澄庭園 大正記念館

■東村山市青少年対策地区連絡協議会：
　東村山市青少年対策地区連絡協議会定期総会のお知らせ
　2013年6月1日（土）　14:00～
　於　市民センター

■例会変更：
　所沢中央ＲＣ：6月24日（月）→振替休会

■回覧：所沢中央ＲＣ週報
　　武蔵野女子学院ニュースレター

■出席報告　清水例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
31	24	0	4	85.71

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：2名
■前々回出席率メークアップ修正後：92.86％
■前々会メークアップ者：
　赤木会員：東京東大和ＲＣ
　村田会員：東京御茶の水ＲＣ
　漆原会員：所沢中央ＲＣ
　山本会員：地区委員会

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理会員

■令夫人誕生祝月：
　荻野会員

◆中丸会長、赤木幹事：
　皆様、青梅50周年ご出席ありがとうございました。村越会員、卓話を楽しみにしておりますので宜しくお願い致します。
◆荻野会員：皆様いつもありがとうございます。村越さん卓話楽しみにしています。
◆田中会員：村越先輩、卓話楽しみにしています。頑張って下さい。「魔は天界に住む」。絶好調の時、ギックリ腰になり全敗しました。当分クラブを握りたくありません。生きているのがつらい毎日です。立ち直れるでしょうか？
◆山本会員：ベンツから卒業しました。今度の車はアメリカンドリームの成功者が乗るといわれているキャデラックにしました。ただし、ミニサイズキャデラックです。
◆野澤会員：村越さん、卓話楽しみにしています。北久保さん写真ありがとうございます。
◆野村（高）会員：
　村越さん本日はご苦労様です。良いお話が聞けると信じています。北久保さん写真ありがとうございます。
◆村越会員：本日は卓話をさせて頂きます。つまらない話を聞いて頂くのでニコニコを入れさせて頂きました。
◆野村（裕）会員：
　北久保さん写真ありがとうございます。

本日のニコニコ合計：　27,000円
累　　計　：1,277,100円

■委員長報告

■戸澤地区オン・ツー・リスボン委員長

皆さん、こんにちは。今週の27日(月)に地区国際奉仕委員長会議がありました。新宿のハイアットリージェンシー東京に、パストガバナーはじめ、地区委員長の方たちが100名超集まりました。オン・ツー・リスボンは最後の方に少しだけお話がありましたが、主に台湾の3480地区との姉妹地区締結のお話でした。台湾から約11名お招きして盛大に行われたのですが、参加者全員にネクタイとスカーフを頂きました。台湾のロータリーはすごいですね。

いろんなお話がありましたが、例えば日本の女性会員は3%、世界の平均は14～15%に比べ、台湾のクラブの特徴は女性会員が2割以上と多いそうです。やはり元気なクラブは女性のいるクラブが元気だということで、私は東京委員長をやっているのですが、女性がやはり入っていないので、ぜひ入れた方が良いと思います。

オン・ツー・リスボンの関係で地区委員の方に何回も出させて頂いたのですが、出席の度に当会のほうから会費が出ていて、皆さんの会費から行っているようでいつもありがとうございます。オン・ツー・リスボンはおかげ様で当クラブから11名、我々のツアーは23名です。2580地区全体が158名の登録があり、23日の石川ナイトには120名が参加となっています。当初40～50名かと思っていたのですが大きな団体になりました。一つ困ったことに、ユーロが3割以上上がってしまい、会費1万円では足りなくなったので、節約しながらあまり飲まないようにしましょう。よろしくお願い致します。

■町田次年度
地区青少年交換委員長

皆さん、こんにちは。昨日29日(水)に次年度地区青少年交換会議があり、出席してまいりました。一般的にホストを受け入れていないクラブというのはだいたい無関心でございますが、実際我々のクラブとしての関わりは非常に大きいです。まず、ご存知だと思いますが、一人当たり3000円、31人ですから93000円のお金が分担制として青少年交換委員会にいっております。ですから、受け入れしていなくても大いに関心を持って頂こうと思っております。

また以前、野澤委員長がやっていらしたということで、よくご存知かもしれませんが、青少年交換会議というものは来期で50期だそうです。半世紀の歴史がある、ということを言っておられました。多摩分区としましては、来年は福生クラブが受け入れる、そして清瀬クラブが頑張っています。来年度も受け入れするそうです。平均的な受け入れホストは7年に1回、輪番制になっているということです。

青少年プログラムに関わる危機管理などについても、今もって言っております。ただ2580地区では問題が起きていませんが、関西のある高校では先生がそれを起こしたということでＲＩも非常に厳しい決定をしております。ここでは詳しく申し上げませんので、皆さんどうかロータリー章典をご覧になって頂ければ幸いです。

■野村クラブ奉仕委員長

皆さん、こんにちは。今月の17日、18日に、田中作治ＲＩ会長が提唱しておられた世界3か所(ベルリン、ハワイ、広島)で開催された世界平和フォーラムに参加してきました。内容は世界大会のミニチュア版のようなもので、友愛の広場があり、そこに世界中からたくさんのお客様が見えていました。田中作治会長や次年度会長のロン・バートさんもお見えになっていました。

よいお話がいろいろ聞けましたが、その中で米山の友愛クラブのブースがあり、そのセミナーに参加してきました。皆さん、Ｅクラブという名前を聞いたことがあると思います。インターネット上で登録し、皆、忙しい中をぬって集まるということで、なかなか出られない方たちがオンライン上で集まって、日本国中、時期によっては世界中の人たちが交流するもので、画面の中にそれぞれの表情がリアルタイムで出てくるのです。

親睦というと日本人は畳であぐらをかいて酒を交わす、というイメージかもしれませんが、外国の人たちはそうではなく、みんなで話をしていろいろと協議をすることが親睦なんです。なるほど、目からうろこといった感じでした。青梅ＲＣ50周年で講演された板橋さんも同じことを考えていて、これがＥクラブなのかと彼もびっくりしたそうです。当時は反対されていたそうですが、これは大変なことだと非常に反省されていました。

■相羽プログラム委員長

皆さん、こんにちは。プログラム委員からのお知らせです。来月6月で今年度も終わりですが、6月の終わりにリスボンへ何名か行かれることもあり、例年ですと最終例会で「一年をかえりみて」というのを行うのですが、今年は一週早めたいと思います。6月の第2週目に五大奉仕委員長からのお話、第3週目に会長幹事のお話、そして第4週目はリスボンに参加の為に例会の出席者数が減りますので、最後は夜間例会ということで親睦を兼ねた形での例会を予定しています。クラブ管理委員会の方で仕切っていただいて、後日、副委員長の荻野さんの方から会場などの詳細を皆さんにお知らせすることになっております。例年とは少し変わりますが、このような形で6月は運営させて頂こうと思っておりますので、よろしくお願い致します。

また、6月8日(土)の歩こう会ですが、今のところ15～16名の参加です。先日卓話に来て頂いた金井先生もご案内いただけるということですので、雨の方も少し心配ですが、ぜひ大勢の方の参加をお願い致します。

■石山クラブ管理委員長

皆さん、こんにちは。週報の訂正です。青梅ＲＣ50周年記念式典が5月22日と印刷されていますが、正しくは21日です。先々週は週報に穴があいていませんでした。穴があいていないだけで皆さん大変な思いをしたことでしょう。重ねてお詫び致します。

ニコニコＢＯＸ予算130万円に対して残り22900円です。予算達成に向けて皆さん、残り3回での例会でご協力よろしくお願い致します。

■３分間スピーチ

■発表者紹介：
山本職業奉仕委員長

皆さん、こんにちは。皆さんのご協力を頂きまして、おかげ様であと残すところ2名で3分間スピーチを終了したいと思います。本日は北久保会員にお願い致しまして、来週は私ということで、つつがなくすべての3分間スピーチを予定通り終了できることになりました。本当にありがとうございます。それでは北久保会員、3分間スピーチよろしくお願い致します。

■北久保会員

「病気から学んだこと」というタイトルでお話しさせていただきます。私は、神様から二回も命を与えられた思いで、なんとか生きています。

実は39年前、椎間板ヘルニアで入院したのをはじめとして、声帯ポリープ手術、Ａ型急性肝炎、貧血、急性胃炎、心不全、脳梗塞など、これまでに救急車での搬送入院4回を含めて、14回の入院経験があります。中でも、7年前の脳梗塞は、真後ろにドーンとぶっ倒れました。失禁して、身体の真ん中と、左半分がすべて麻痺しました。幸い自宅に帰ってから倒れたので、家内がいて助かりました。翌日からは東北へ出張だったのです。

その翌年の1月。下痢をしました。真っ赤でした。「これは大変だ」と思いましたが、脳梗塞のフォローの通院で、休みがないため、我慢して仕事を続けていました。2月に、脳梗塞から命を助けてくれた担当の医者が、私を診察中にパソコンを見ながら、一瞬だけ、長いまばたきをしました。違和感です。私は、もしかしたら医者が寝ているのではないか？と思いました。そこで冗談で「先生、起きてください」と言いました。先生は「御免、御免、二日間夜勤が続いたから」と言いました。私はその言葉で、考えたあげく病院を変えました。

別の病院で三日間の検査入院をしました。心臓のカテーテル検査です。検査のあと、女医さんは「心臓の状態は悪いです。それより私は、あなたが今、飲んでいる薬が全く効いていないと思うので、新しく調合するからあと一週間入院してください。」と言われました。一泊17500円の特別の部屋代。「17万円になっちゃう。大変だぁ～」

しかし、その余計な入院の時に、内視鏡の検査をしてもらいました。カメラを引っ張り出す寸前、医者が「これだな」と言いました。私もモニターに映る黄色っぽいかたまりを見ながら、「先生、これ、癌ですか？」「調べないと分からんよ」「私は癌の方がいいんです」「どうしてだ」「がん保険が出るから！」

その冗談が本当になりました。偶然にも悪性の直腸がんが発見されました。手術。そして、縫ったところに穴が空いて、手術は大失敗でした。

しかし、このように、なんとか元気になりました。助かりました。あと二か月遅かったら命は無かった、と言われました。不整脈で飛行機などは乗れませんが、元気になりました。医者の居眠りの違和感を大切にして病院を変えたことが、命を救ってくれました。直腸が無いため、今でも紙おむつを着けています。だから、おむつのことは何でも相談してください。無料でご相談に乗らせて頂きます。

皆さんも違和感を大切にしてください。3分間スピーチは以上です。修練の場を与えて頂き、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

■卓話

■卓話者紹介：
相羽プログラム委員長

本日の卓話は村越会員にお願いさせて頂きました。村越さんには大変失礼ですが、本当は1か月以上前にやって頂く予定でしたが、外部の卓話者となかなか調整がつかなくて、つい身内ということで村越会員には本日まで待っていただいた次第です。大変申し訳ありませんでした。

先程お伺いしたところ、村越さんの奥様は7年前に亡くなられたそうです。今日のテーマ「妻に感謝、人生に感謝」は私がつけさせて頂いて、こんなテーマでいかがでしょうと村越さんに話をしました。近所だったので、奥様とよく散歩されている姿もお見かけしましたし、今日はそんなお話をして頂けるのではないかと思っております。村越さん、今日はよろしくお願い致します。

■卓話者：村越会員

妻に感謝、人生に感謝

皆さん、こんにちは。プログラム委員長の相羽さんからのご指名なので卓話をさせて頂きます。日本経済新聞に出ている「私の履歴書」を読んでいらっしゃる皆様の前でお話しするのは気が引ける貧乏物語を聞いてください。

昭和40年10月25日に東村山駅西口で5坪のレコード店を始めました。動機は単純で、当時私の月給が15000円でした。高卒だし、何の特技もないので出世はおぼつかないと思ったので独立したのです。レコードは30％の利益があり、50万売ると15万、これで生活していけるという位の考えしかありませんでした。22歳から28歳まで肺結核で手術をしたりして体力にも自信がなかったのです。レコード販売は座売りといって、お店でお客さんが来るのを待って販売するのです。手持現金は200万位しかありませんでした。お店を借り、内装をして商品を並べると手元に一銭もありませんでした。

10月25日5時の開店、お店の前にお客さんが並んで待って下さり、4時30分くらいには開店したと思います。一番先に並んで買ってくださったお客さんを見たとき、涙が出る位うれしかったです。

話は遡りますが、当時私は吉祥寺に住んでいました。吉祥寺、中央線、京王線、小田急線沿線の貸店舗を探して歩きましたが、高くて私共には手が出ないような物件ばかりでした。60日間毎日探し歩いて見つからず、当時体調のよくなかった家内が見つけてきました。女に見つかるもんかと馬鹿にしていましたが、ありがたいと思いました。開店したのが年末近かったので、11月、12月、1月15日まではどうにか売れました。2月に入ってからはさっぱりだめで閉店しようかなと思い、家内に相談しましたら「男が一度始めた商売をすぐやめるとは何事か」とすごく怒られ、続けることにしました。当時は、吉祥寺から国分寺経由で通いました。行きは良いのですが、帰りは閉店してから駅に行くと西武線が30分に1本位しかなく、国分寺に行くと中央線が出てしまい、自宅に着くのは夜11時過ぎでした。お腹はすくし、売り上げは少ないし、どうしようかと考えました。そんな時に限り、家内が子宮外妊娠で二度も入院し、本当に疲れました。

電車での通勤は大変なので、軽自動車スバルの中古を買いました。これがまた大変な車で、寒い冬の朝はエンジンがかからず、近所の人に押してもらってエンジンをかけるという車でした。初めは協力してくれた人たちも手伝ってくれなくなり、苦労して中古普通車のバンに買い換えました。その時思いました。次はカローラ、マークⅡ、最後はクラウン。計画では今頃はセルシオに近い車に乗っている予定でしたが、昨年買った車はホンダの軽トラックの新車でした。

私達の商売も良い時はありました。ピアノ、エレクトーンは定価で売るのが当たり前、値引きなどは一切しませんでした。「鐘一つ売れぬ日はなし江戸の春」という川柳がありますが、毎日、ピアノかエレクトーンが売れました。エレクトーンが売れると、中古エレクトーンの下取りがあり、それもお客さんが待っていてすぐにお金になり、また新品が入ってきたダンボールまで売れました。

ヤマハでは年に2回特約店を集め、半年間の表彰と会議、懇親会がありました。ヤマハの偉い人に「これからは子供のいる家庭にはピアノとエレクトーンが一軒に2台入るようになる」と言われ、懇親会でご馳走になり、本気でそれを信じて帰ってきました。

話は少し戻りますが、昭和45年にお店の地所を坪18万で買いました。当時の埼玉銀行がお金を貸すからというので、一生懸命埼玉に貯金し、運転資金も預金担保で借りたりして、少しでも点数を上げるように努力しました。しかし、いざ地所を買うという時は保証人とか何かで難くせをつけ、貸してくれませんでした。青梅信金さんもだめで、最後に農協さんでお借りしました。そして、昭和48年に現在のお店を建築しました。これも建築中にバブルになり、契約金額の倍以上の支払いをしました。

昭和50年頃だったと思います。野口町の竹内商事さんからロータリークラブに入らないかと言うお話しを頂き、一度は断りましたが、ぜひにと言うので見に行くだけ、ということで伺いましたら、その時から赤いタスキをかけられ、入会することになってしまいました。その頃は埼玉銀行の上で例会が行われていました。ロータリーに入ったおかげでいろいろな人とお話しができるようになりました。木下工務店の社長さんに可愛がられ、出身地の長野県飯田市の小学校に寄付するからと、グランドピアノを購入してもらいました。飯田まで軽自動車で届けました。

その後、東村山駅東口の地所を分けてもらったりしました。5坪のお店からスタートしましたが、いろいろな人にお引き立て頂き、今日なんとか東村山で生活させて頂いております。

忘れられないのは東村山中央公民館ができた時です。3階の大ホールに入るグランドピアノはヤマハで一番良いコンサート用グランドピアノ（私共はフルコンと呼んでいますが）で当時500万、現在1995万のピアノですが、市役所の担当者が他店から購入するところでした。その話を聞き、ある人を通して当時の熊木市長宅へ夜お願いに行き、市長特命ということで私共から購入して頂きました。儲かったとかそういう問題ではなく、名誉を頂けたことがうれしかったです。

東村山で商売を始めて40年過ぎました。いろいろな人からお買い上げ頂き、たくさんの人と知り合うことができ、偉い人から引き上げてもらい今日があると感謝しています。身近な話では、ロンドゴルフ場の隅屋さんがプールを始めた時は、プールに入るからということで大勢の音楽教室の生徒が退会し、ロンドスイミングプールに移ってしまい大変なショックでした。隅屋さんは大変な軍師でした。始めたころ、久米川小学校の校長を退職したばかりの浅沼先生を顧問に迎え、市内の先生方に声をかけ、大勢の子供たちがスイミングに入会しました。その時は隅屋さんを恨みましたが、軍師だなあと思いました。現在、東村山の軍師は相羽建設さんだと思っています。10年20年先のことを考え、餅つき大会、子供大工教室と毎年行っていて、パンフレットを見たり話を聞いたりしていると、先を見通してお客作りをしているな、伸びている企業は違うなと思います。

私にはどうしても信じられないことが一つあります。家内が亡くなって早や7年になりますが、どうしても死んだということが信じられません。共に働き、共に貧乏生活に耐えて一緒に40年いてくれました。生きているときは当たり前だと思っていたことが、いなくなって初めて有難みが分かりました。七回忌を3月に致しましたがお骨は自宅の仏壇に安置しています。墓地も大

宮にありますが、一人でそこに移す気にはなりません。暑い時、寒い時、雨が降って冷たい時にかわいそうすぎます。私の両親も弟も入っていますが、墓地に入って気苦労をさせたくないと思い、娘に私が死んだら一緒に入れてくれるように頼んでいます。そんなことで戒名も作りませんでした。生前、会ったこともないお坊さんに勝手な名前を付けられるのは如何なものかと思っております。そうかといって、朝から晩まで仏様の前でお経をあげているわけではありません。親、兄弟が死んだのとはこんなにも違うものかと思いました。

また、バブルの時に家内と子供に頼まれて、群馬県の水上温泉にささやかなマンションを一番高い時に購入していて、家内が亡くなる直前まで、毎週のように出かけていました。亡くなってから2度ほど一人で行きましたが、一度は途中で帰ってきてしまいました。理由は、ここでシートベルトをしていなくてつかまったとか、高速道路でタヌキを引いてしまったとか、色々なことが思い出され、2時間近くも走る気にはなれませんでした。2回目は水上まで行き部屋に入ったのですが、夜寝つけなくて、朝5時すぎに帰ってきてしまいました。それからは泊りで行くときは娘と行くか、友達と行くようにしています。一人では泊まりません。

家内は初め、飛行機が嫌いでした。なぜ嫌いかと聞いたら「あなたと心中したくない」と言うんですね。そのうちに一人で留守番するのがつまらなくなり、乗るようになりました。ロータリーのカナダの大会には皆さんと行きたかったのですが、家内とナイアガラの滝なども一緒に行って見たりしたので、そこへ行って一人で見たら思い出したりもするだろうなと思い、行きませんでした。

私は、借金もあったので生命保険にはたくさん入っていましたが、家内は1本しか入らないんです。どうしてかと聞いたところ、「あなたの後妻のために生命保険に入るのはいやだ」と言われました。お葬式代として、1本だけ入っていた保険の受取人は娘でした。ここにいらっしゃる皆さんにも葬儀の時は参列して頂いて大変ありがたかったです。改めて御礼申し上げます。

2年程前に、娘に「お父さんとお母さん、どちらが残った方がよかったのかな？」と聞いたら、すかさず「お母さん」と言われました。その当時はまだ銀行に借金がたくさんあり、もし私が死んでいたらお店は潰れていたかもしれませんでした。娘はお店、お金より母親なんだとつくづく感じました。皆様も父親の価値はそんなもんだと覚悟しておかれたらいいと思います。

娘をいい子に育ててくれたので、親の商売もやってくれ、親孝行です。親孝行なことに40歳過ぎてもお嫁に行かないので困っています。つたないお話ではございましたが、本日はありがとうございました。

■点鐘：中丸会長